

子ども・子育てに関するアンケート調査結果報告書（追加資料）

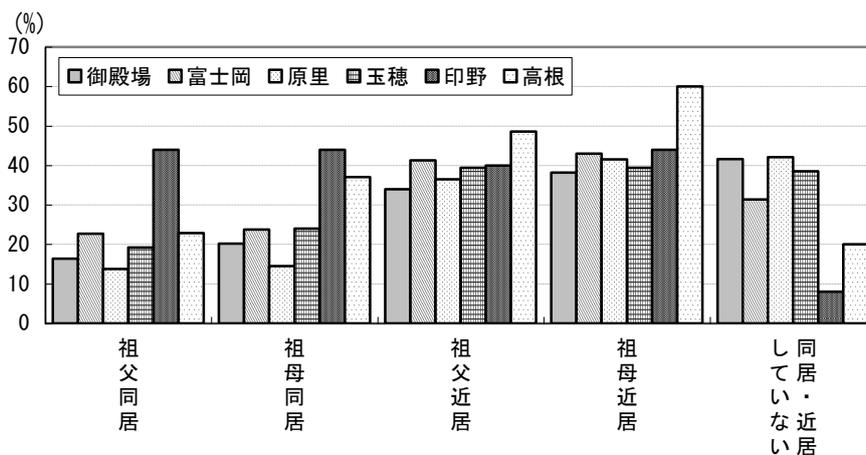
1. お子さんと家族の状況について

1-4 祖父母との同居・近居の状況について（複数回答可）

【未就学：問8】

地域別クロス

- ・地域別にみると、印野地区で祖父母との同居率が高い。また、高根地区では近居の割合が高く、印野地区と高根地区では祖父母と比較的近い距離に居住している状況が分かる。



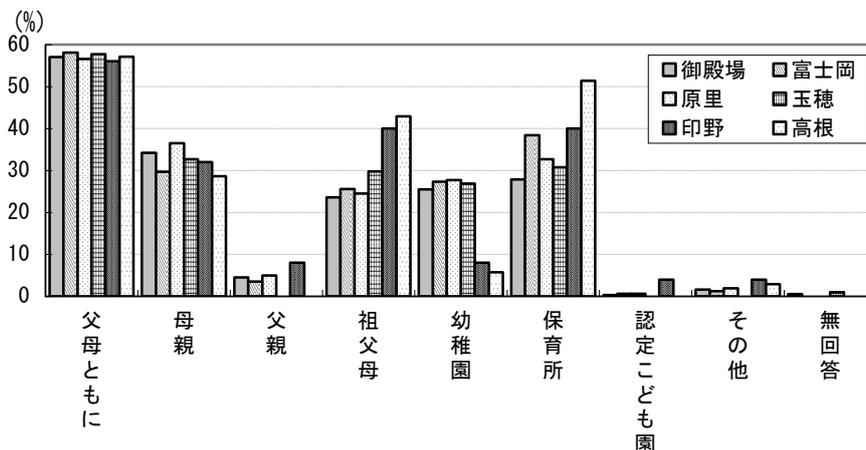
2. 子どもの育ちをめぐる環境について

2-1 子育てに日常的に関わっている方について（複数回答可）

【未就学：問10】

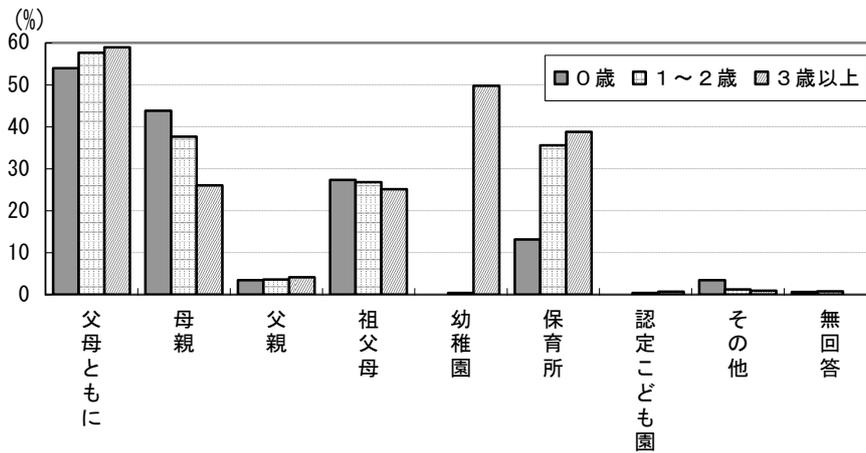
地域別クロス

- ・地域別にみると、印野地区・高根地区と、その他の地区で回答の傾向が分かれている。印野地区・高根地区では「祖父母」、「保育所」の割合が他の地区と比較すると高く、「幼稚園」が低い。
- ・1-4の同居・近居率の高さに比例した結果と考えられる。



子どもの年齢別クロス

- ・子どもの年齢別にみると、3歳以上では「父母ともに」に次いで「幼稚園」が高い割合となっている。また、年齢が上がるにつれて「母親」の割合が低くなり、「保育所」や「幼稚園」などの保育施設の割合が高くなっている。

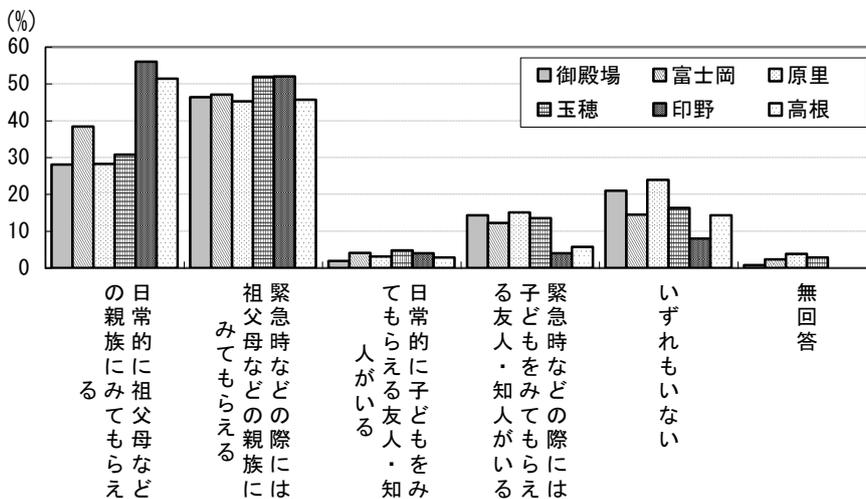


2-3 日ごろ、お子さんを預かってもらえる人について（複数回答可）

【未就学：問 12】

地域別クロス

- ・地域別にみると、印野地区・高根地区では「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」の割合が最も高く、日頃から祖父母の協力体制が高いことが分かる。反対に、印野地区・高根地区以外では、「いずれもない」がやや高く、特に御殿場地区・原里地区で2割以上を占める。
- ・1-4の同居・近居率の高さに比例した結果と考えられる。



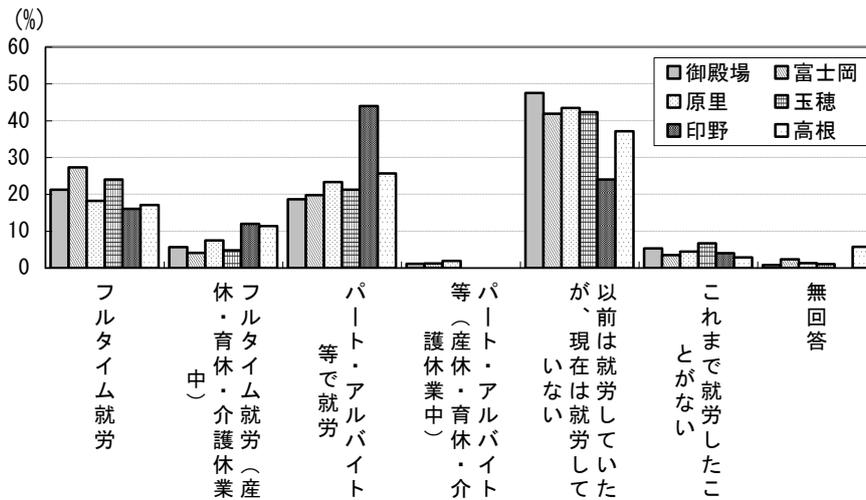
3. 保護者の就労状況について

3-1 母親の就労状況（単数回答）及び、家を出る時刻、帰宅時刻

【未就学：問 15(1)・(1)-1】

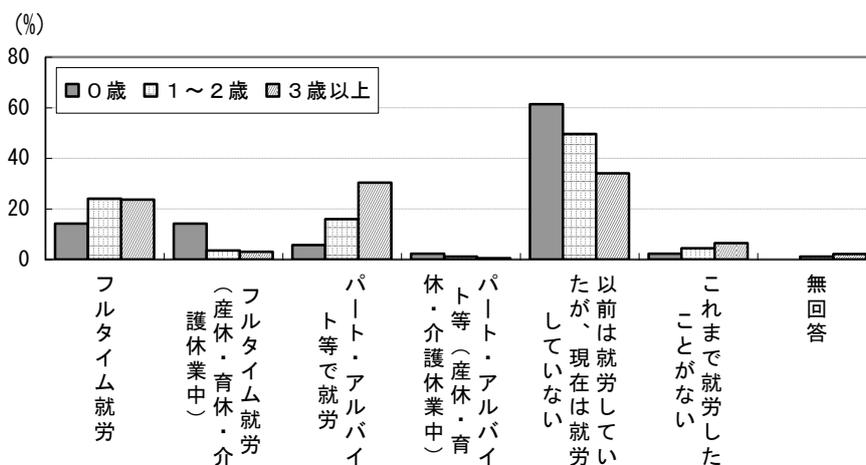
地域別クロス

- ・地域別にみると、印野地区で「パート・アルバイト等で就労」の割合が他の地区に比較して突出して高く、就労率が高いことが分かる。



子どもの年齢別クロス

- ・子どもの年齢別にみると、年齢が上がるにつれて『就労している』の割合が高く、特に「パート・アルバイト等で就労」は3歳以上では約3割を占める。



5. 平日の定期的な教育・保育の事業の利用について

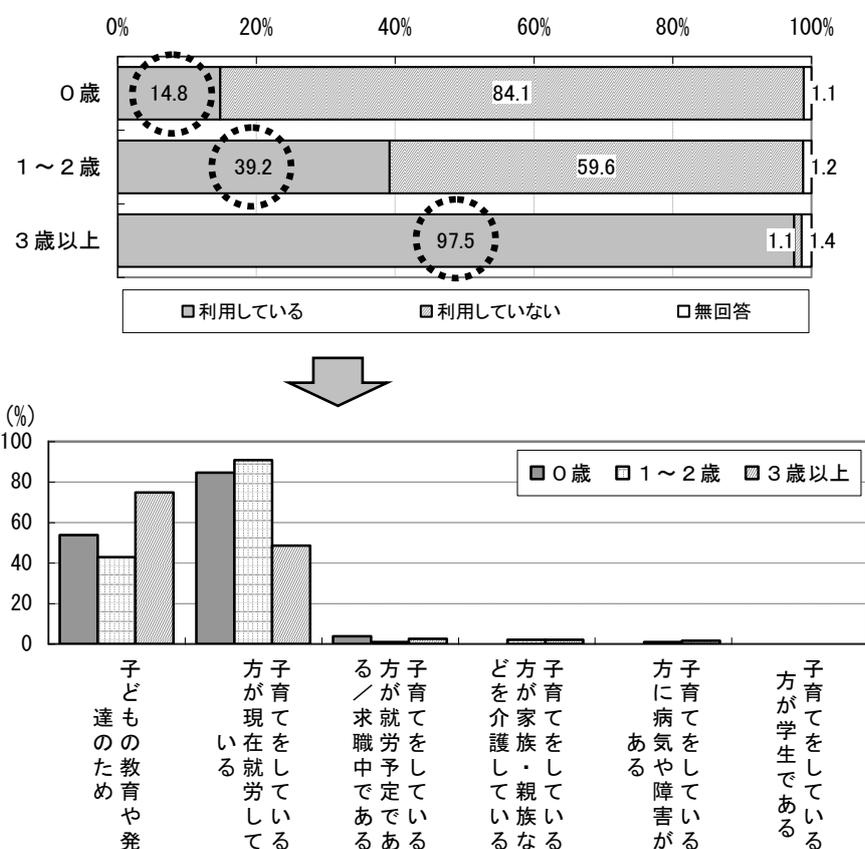
5-1 平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況（単数回答）

平日の定期的な教育・保育の事業を利用している理由（複数回答）

【未就学：問16・問16-4】

子どもの年齢別クロス

- ・子どもの年齢別にみると、年齢が上がるにつれて利用率が高く、特に3歳以上では97.5%の人が定期的な教育・保育の事業を利用している。
- ・定期的な教育・保育の事業を利用している理由については、0歳、1～2歳では「子育てをしている方が現在就労している」が最も高いのに対し、3歳以上では「子どもの教育や発達のため」が最も高くなっており、3歳未満児では就労状況に応じて保育ニーズが変わることが分かる。



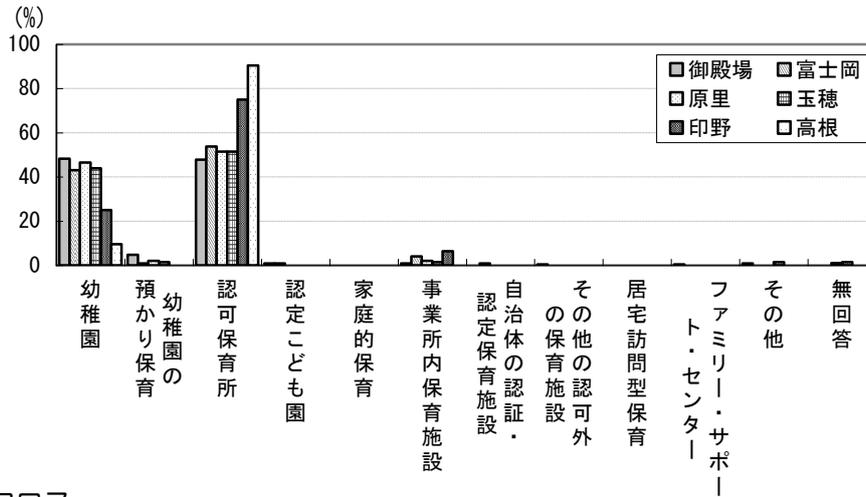
5-2 5-1で「利用している」と回答した人のみ

現在、利用している定期的な教育・保育の事業（複数回答可）

【未就学：問 16-1・問 16-3】

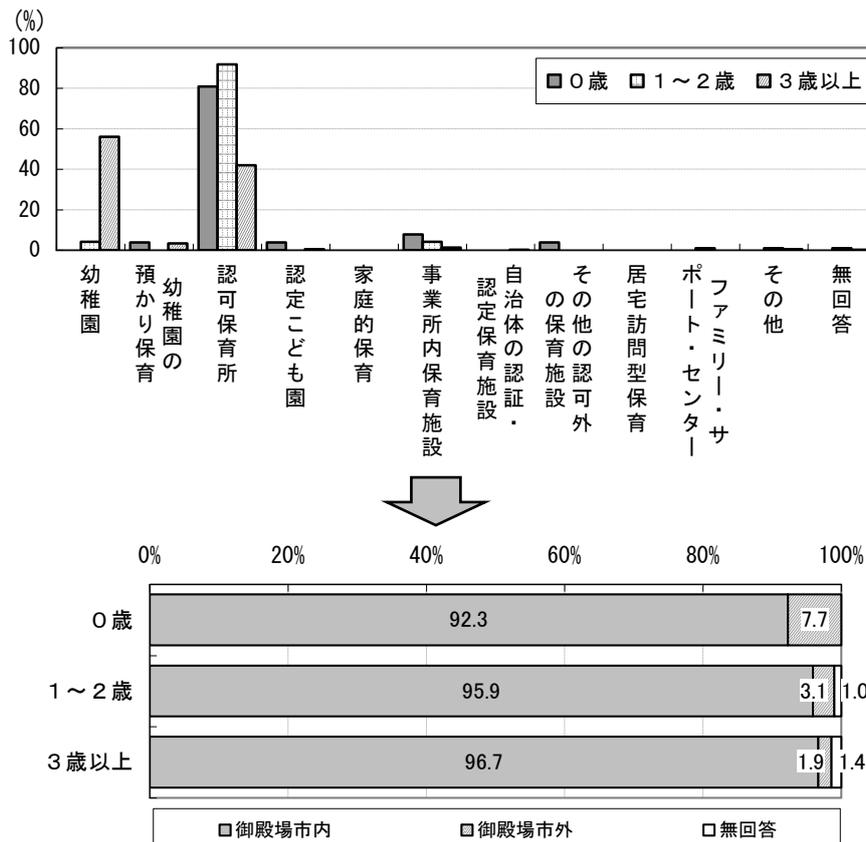
地域別クロス

- ・地域別にみると、印野地区・高根地区で「認可保育所」の割合が他の地区に比較して高く、その他の地区では「幼稚園」と「認可保育所」が同程度の割合となっている。



子どもの年齢別クロス

- ・子どもの年齢別にみると、0歳・1～2歳では「認可保育所」が最も高く、3歳以上では「幼稚園」が最も高い。
- ・また、利用している定期的な教育・保育の事業は、0歳で「御殿場市外」が1割近くを占める。

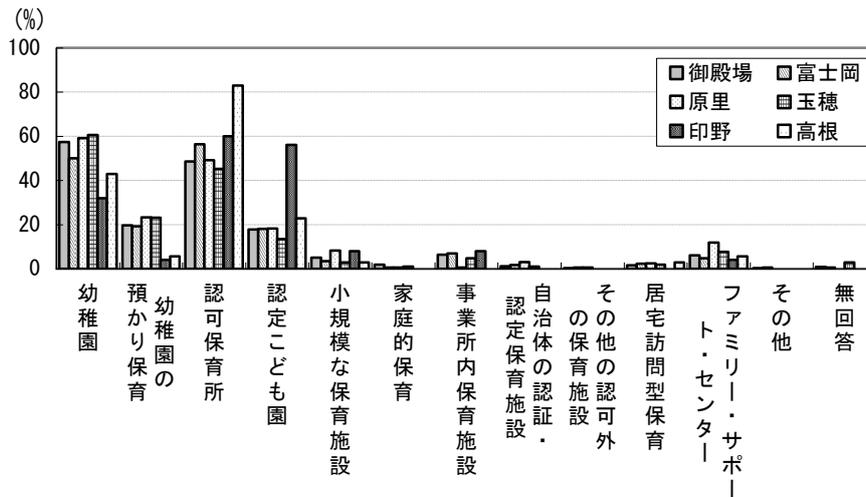


5-5 平日の定期的な教育・保育の事業に対する今後の利用意向（複数回答可）

【未就学：問17・問17-1】

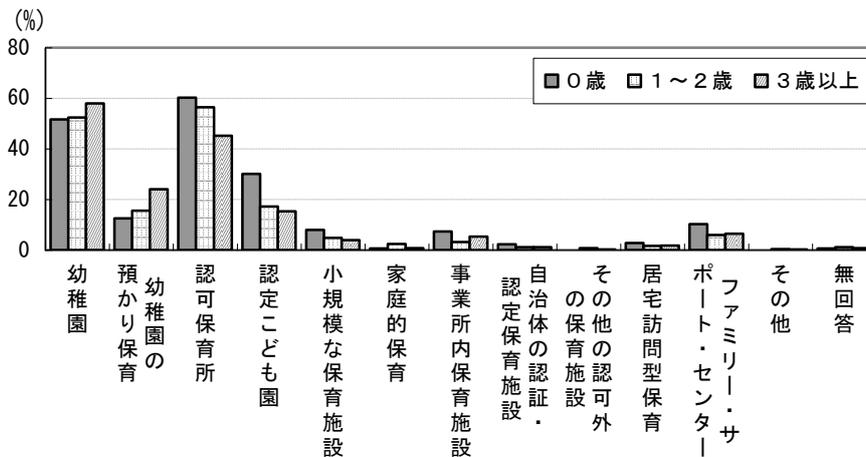
地域別クロス

- ・地域別にみると、富士岡地区・印野地区・高根地区では「認可保育所」が最も高い。特に、高根地区で「認可保育所」の割合が他の地区に比較して高く、印野地区では「認定こども園」の割合が突出して高い。その他の地区では、「幼稚園」、「認可保育所」、「幼稚園の預かり保育」、「認定こども園」の順となっている。



子どもの年齢別クロス

- ・子どもの年齢別にみると、0歳・1～2歳では「認可保育所」が最も高く、3歳以上では「幼稚園」が最も高い。
- ・また、「幼稚園の預かり保育」で3歳以上のニーズが高く、「認定こども園」では0歳のニーズが高い。



7. 土曜日や日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な教育・保育の事業の利用について

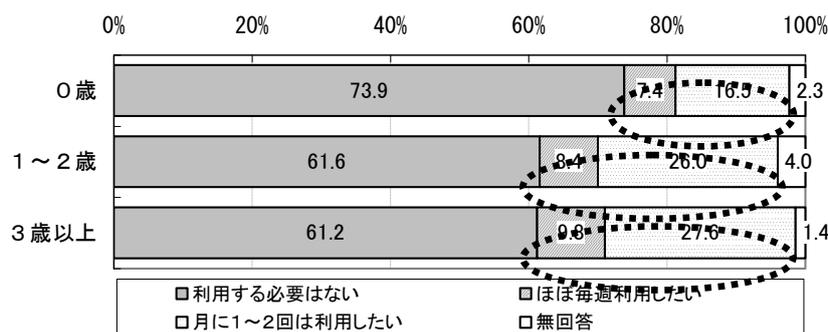
7-1 土曜日・日曜日の定期的な教育・保育の事業の利用意向（単数回答）

【未就学：問 20(1)・(2)】

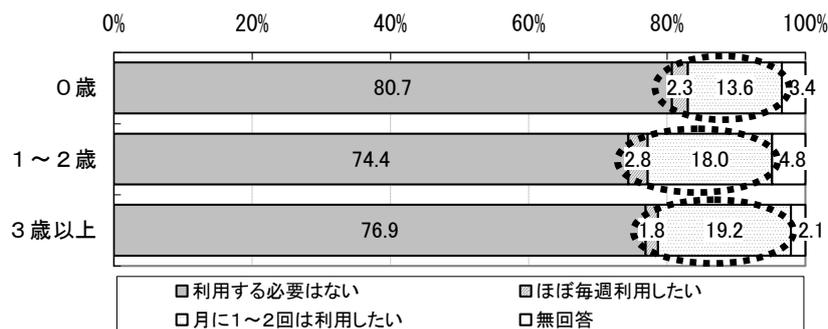
子どもの年齢別クロス

- ・子どもの年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「月に1～2回は利用したい」が高く、特に3歳以上では、月に1～2回の利用意向が、土曜日で3割近く（27.6%）、日曜・祝日で約2割（19.2%）を占める。

【土曜日】



【日曜・祝日】

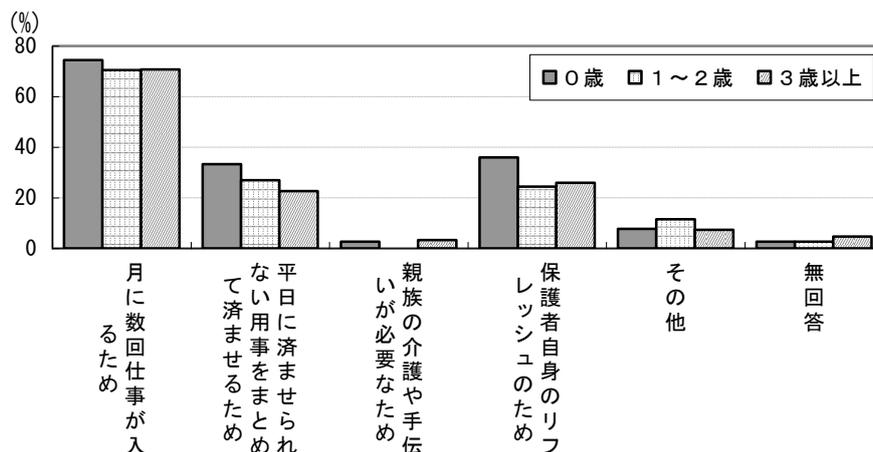


7-2 土曜日、日曜日・祝日に、毎週でなくたまに利用したい理由（複数回答可）

【未就学：問 20-1】

子どもの年齢別クロス

- ・子どもの年齢別にみると、0歳で「保護者自身のリフレッシュのため」が他の年齢に比べて高い割合となっている。



8. 病児・病後児保育について

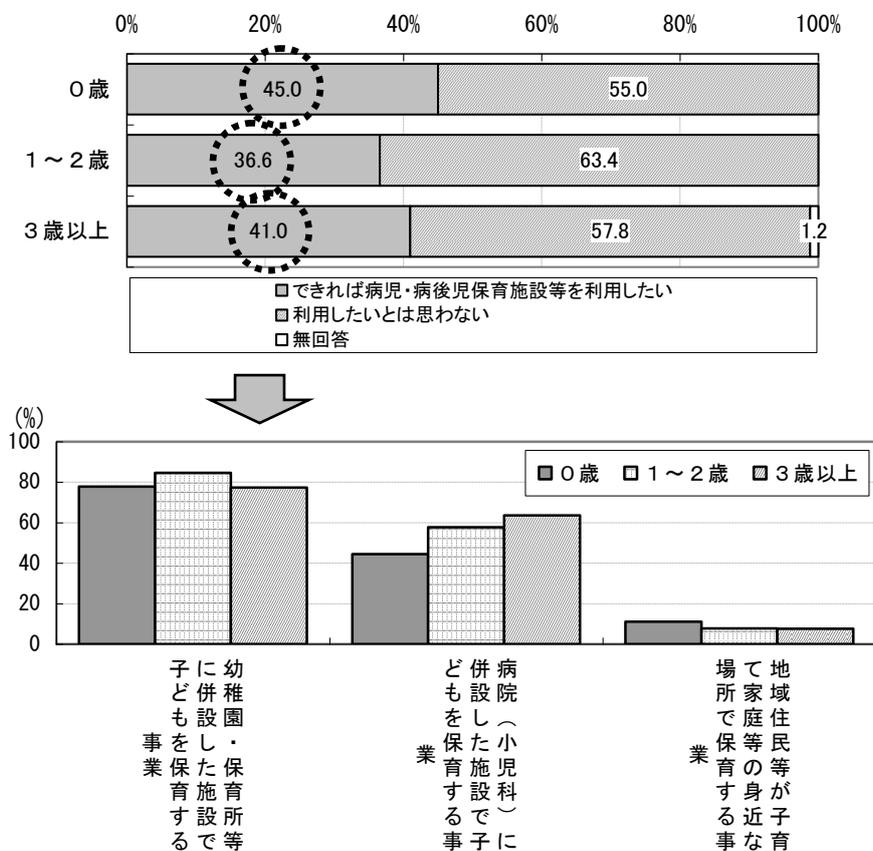
8-2 この1年で、子どもが病気やケガで保育サービスが利用できなかった時に父親または母親が仕事を休んだ人のみ

病児・病後児保育サービス対応の専門施設の利用意向（単数回答）、希望する事業形態（複数回答可）

【未就学：問 22-3】

子どもの年齢別クロス

- ・子どもの年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「病院（小児科）に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が高くなっており、特に3歳以上では6割以上を占める。
- ・0歳では「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」がやや高い。

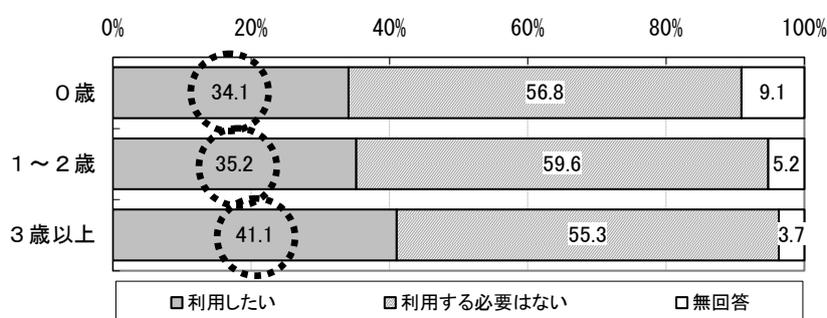


9. 一時預かりについて

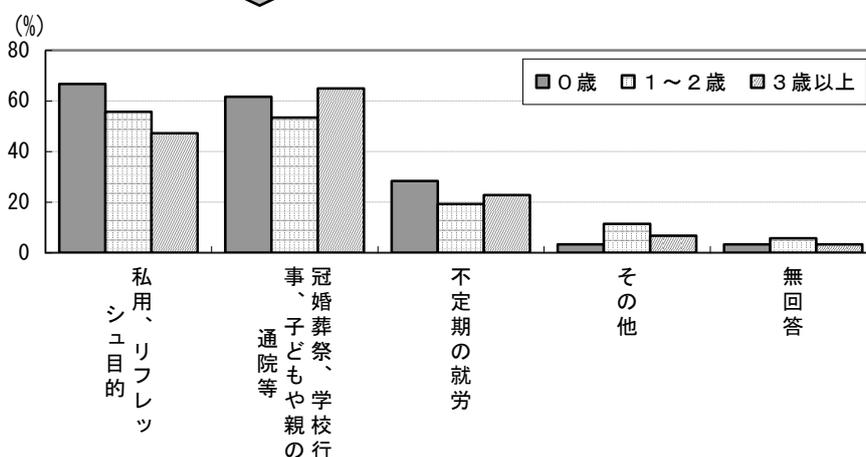
9-2 不定期での教育・保育事業の利用意向（単数回答） 及び、希望の事業形態（複数選択可）
【未就学：問 24・問 24-1】

子どもの年齢別クロス

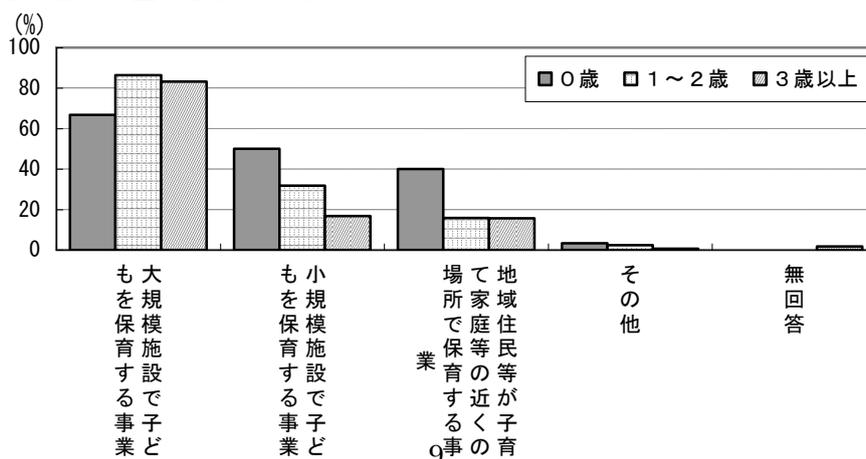
- ・子どもの年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「利用したい」の割合が高くなっており、特に3歳以上では4割以上を占める。
- ・利用意向のある人の利用目的については、0歳・1～2歳では「私用、リフレッシュ目的」が最も高く、3歳以上では「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が最も高くなっている。
- ・利用意向のある人の希望する事業形態については、「大規模施設で子どもを保育する事業」が最も多いものの、0歳では「小規模施設で子どもを保育する事業」や「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」の割合が高い。



<利用目的>



<子どもを預ける場合に希望する事業形態>

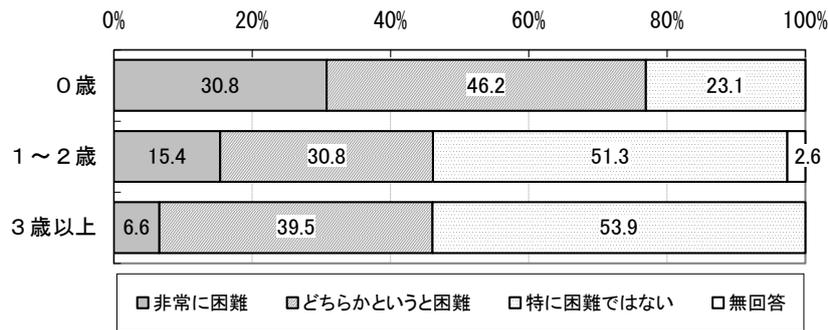


9-3 泊りがけで親族・知人にみてもらった場合の困難度（単数回答）

【未就学：問 25-1】

子どもの年齢別クロス

- ・子どもの年齢別にみると、親族・知人にみてもらった人の困難度については、年齢が上がるにつれて「特に困難ではない」の割合が高い。
- ・0歳児では「非常に困難」と「どちらかという困難」を合わせた『困難』が8割近くを占める結果となっている。



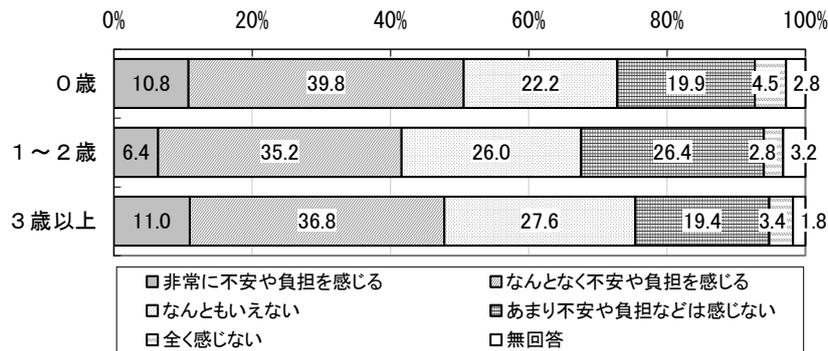
14. 子育てに関する一般的な事項について

14-3 子育てに関する不安や負担（単数回答）

【未就学：問 33】

子どもの年齢別クロス

- ・子どもの年齢別にみると、0歳で「なんとなく不安や負担を感じる」が約4割程度（39.8%）を占め、「非常に不安や負担を感じる」と合わせると、不安や負担を感じている人が約半数を占める。

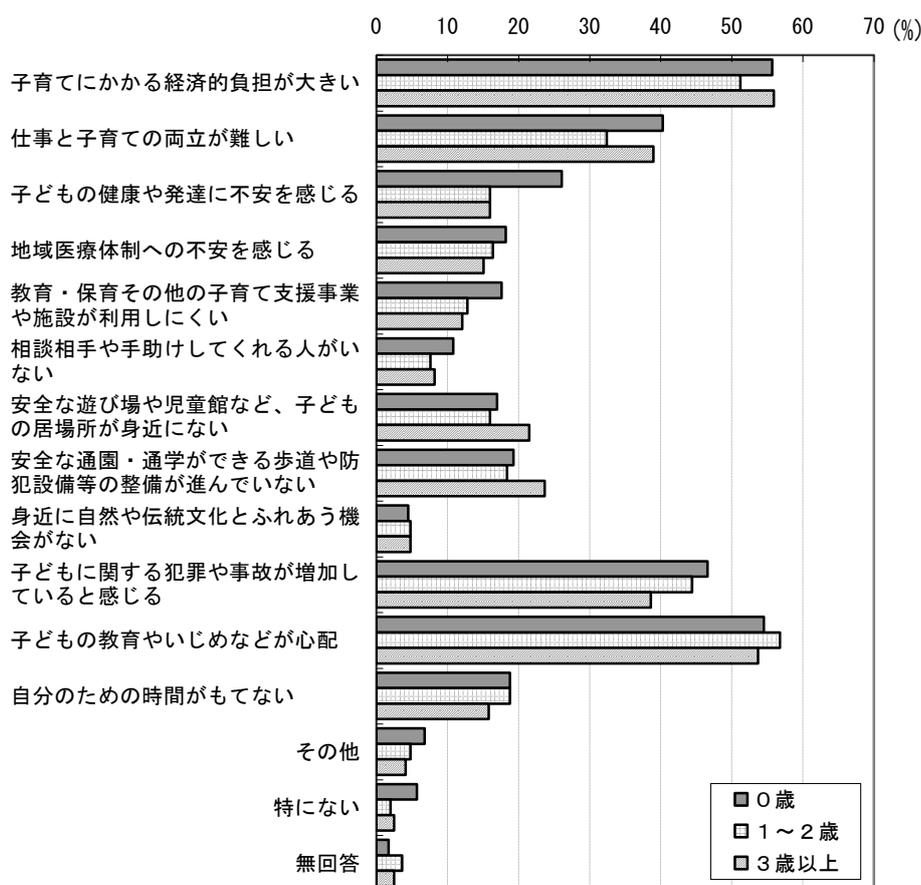


14-4 子育てをする上で、不安に思っていることや悩んでいること（複数回答可）

【未就学：問 34】

子どもの年齢別クロス

・子どもの年齢別にみると、0歳では「子どもの健康や発達に不安を感じる」、「地域医療体制への不安を感じる」、「教育・保育その他の子育て支援事業や施設が利用しにくい」、「相談相手や手助けしてくれる人がいない」が他の年齢に比べて高く、3歳以上では「安全な遊び場や児童館など、子どもの居場所が身近にない」、「安全な通園・通学ができる歩道や防犯設備等の整備が進んでいない」が高い。



15. 子育て環境に対する評価について

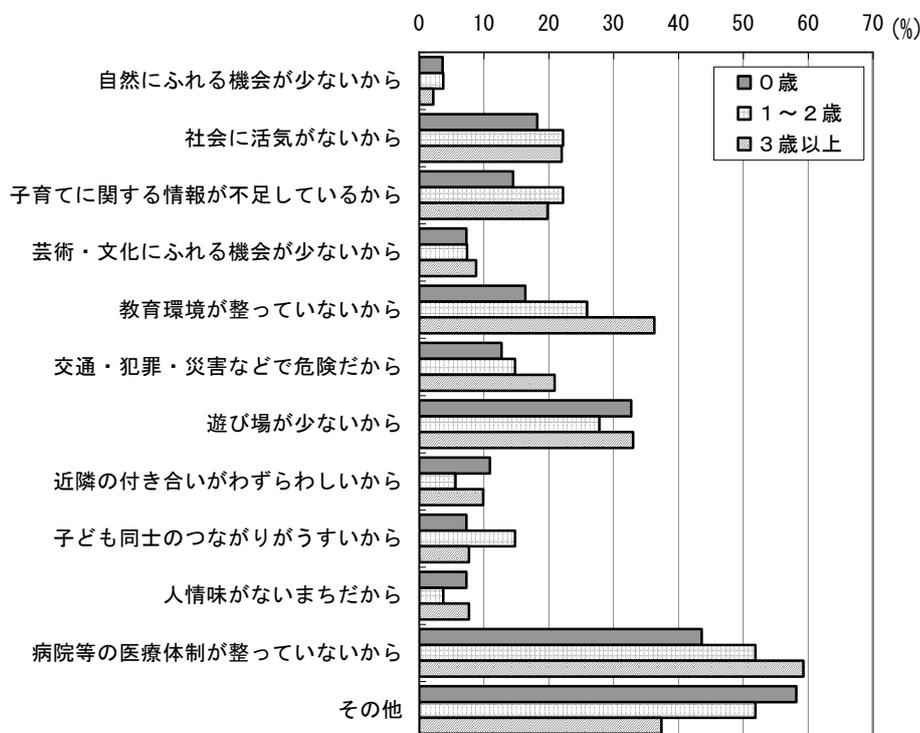
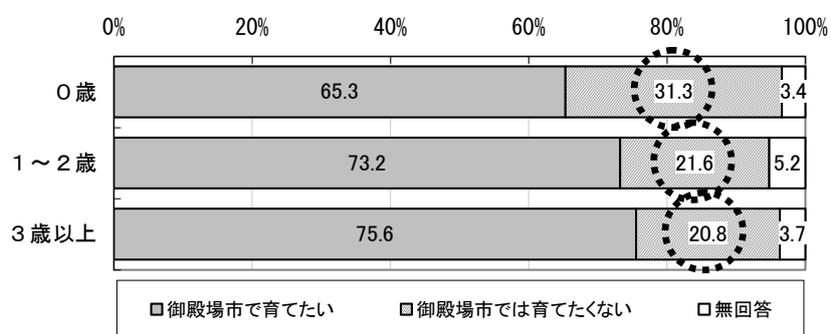
15-1 今後の御殿場市での子育て意向（単数回答）

御殿場市では育てたくないと思う理由（複数回答可）

【未就学：問 37・問 37-2】

子どもの年齢別クロス

- ・子どもの年齢別にみると、0歳で「(今後は) 御殿場市では育てたくない」が3割以上（31.3%）を占め、他の年齢に比べてやや高い結果となっている。
- ・その理由をみると、3歳以上で「教育環境が整っていないから」、「病院等の医療体制が整っていないから」の割合が高くなっている。

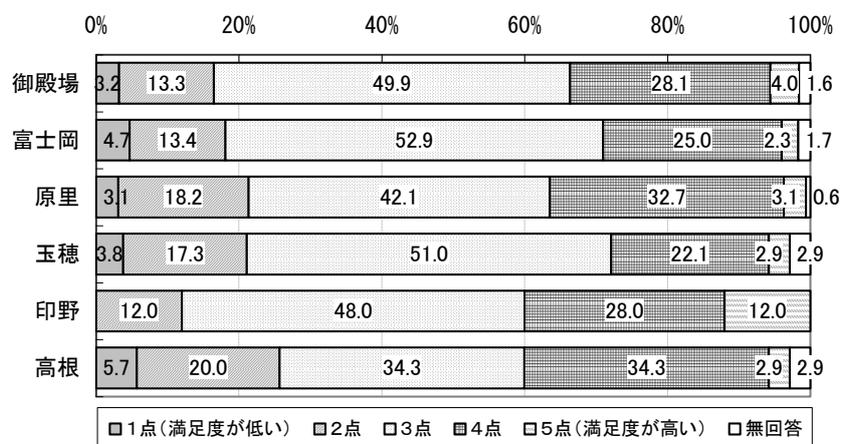


15-3 御殿場市の子育て環境や支援に対する満足点（単数回答）

【未就学：問38】

地域別クロス

- ・地域別にみると、原里地区・玉穂地区・高根地区で、満足度の低い「1～2点」が2割以上を占める。
- ・評価点の平均点は、御殿場地区3.17点、富士岡地区3.07点、原里地区3.15点、玉穂地区3.03点、印野地区3.40点、高根地区3.09点となっており、印野地区が一番高く、富士岡地区で一番低い結果となっている。



子どもの年齢別クロス

- ・子どもの年齢別にみると、3歳以上で満足度の低い「1～2点」が約2割を占める。
- ・評価点の平均点は、0歳3.11点、1～2歳3.21点、3歳以上3.11点となっており、0歳と3歳以上で未就学全体平均の3.13点をわずかに下回る結果となっている。

